

図書館新聞 2022年10月号



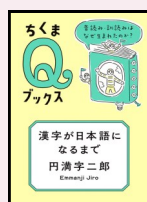
『ツッコミ!日本むかし話』

おたけ けい
大竹 稽/著 いう みつる/絵 自由国民社 (K104材)

ももたろう
「桃太郎」は、なんで「桃」なの? 「太郎」って何?

いヌ・サル・キジはなぜきびだんご一つで鬼退治に行ったの?

おなじみのむかし話をツッコミながら「自分で考える力」を身につける本。



『漢字が日本語になるまで』

えんまんじ じろう
円満字 二郎/著
ちくましょぼう
筑摩書房 (Y811.2I)

漢字はタイムカプセル! 「魔法の剣」って何て読む?

「飛び箱」と「跳び箱」、どっちが正しい?

音読みと訓読みから、同音異義語、二字熟語まで、
漢字が抱える“たいへんさ”を掘り下げ、漢字と日本語の歴史にせまる。



『ロンドン・アイの謎』

シヴォーン・ダウド/著 越前 敏弥/訳
東京創元社 (Y933.7ダ)

巨大な観覧車ロンドン・アイに乗りに出かけた

12歳のテッド、姉のカット、いとこのサリム。

サリムだけが観覧車に乗りこむが、一周して降りてくるとサリムの姿はなかった。閉ざされた観覧車からどうやって消えたのか…?



『その事件、こども弁護士におまかせ!』

やまさき そういちろう いわさ
山崎 聡一郎/原案 岩佐 まもる/著
いいだ りょうま かんしゅう
飯田 亮真/監修 KADOKAWA (K320ヤ)

「こども弁護士」として活動中の智紘。

ある日、弟のクラスメイトが万引きで捕まったという噂が流れ…。法律の知識と思考力で事件を解決! ストーリー形式でさまざまな法律をやさしく解説する、「こども六法」から生まれた本。



『いっしょにいるよ』

わくい まなぶ
涌井 学/著
小学館 (K913ワ)

虐待や性被害によって傷ついた子どもを癒す「付添犬」。

弁護士、医師など子どもたちと関わってきた大人たちが、悪戦苦闘しながら「付添犬」制度を立ち上げる実話を元にした物語。